

# 1. 特殊土壌地帯の概要

特殊土壌地帯は、

- ①特殊土壌（特殊な火山噴出土、花崗岩風化土等、特に侵食を受けやすい土壌）で覆われ、
  - ②台風の来襲頻度が高く、
  - ③雨量が極めて多いこと、
- 等から災害が発生しやすく、農業生産にも不利な面がある。

特殊土壌  
(分布)



シラス  
鹿児島県、宮崎県南部、熊本県の一部



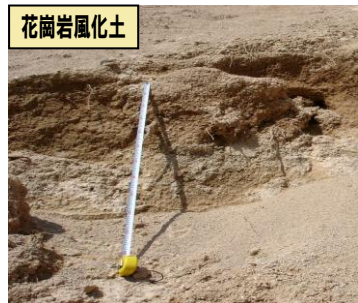
ボラ  
鹿児島県(大隅半島)



コラ  
鹿児島県(薩摩半島南部)



赤ホヤ  
鹿児島県・宮崎県・愛媛県・高知県の大部分と熊本県・大分県の一部



花崗岩風化土  
中国地方の大部分、九州・四国・近畿の一部



ヨナ  
熊本県北東部、大分県西部



富士マサ  
静岡県北東部

表－1 特殊土壌の特徴

種類	災害防除面の特徴	農業生産面の特徴
シラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 雨水による侵食(雨食)を受けやすい</li> <li>■ 流水による侵食(河食)を受けやすい</li> <li>■ 斜面崩壊を受けやすい</li> <li>■ 崩壊・洗掘を起源として土石流が発生しやすい</li> <li>■ 地震により崩壊しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地下水位が低く、水の確保が難しい上、保水力が乏しく、干ばつを受けやすい</li> <li>■ 風食、流亡を受けやすい</li> <li>■ 肥料成分が乏しい</li> </ul>
ボラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 比重が軽く、表流水や地下水による浸食されやすい</li> <li>■ 溪流や河川に流出すると広範囲に到達する</li> <li>■ 粘着力がなく流出しやすい</li> <li>■ 地下水の集中により斜面崩壊が起きやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 透水性が高く保水性・保肥能力が低い</li> <li>■ 肥料成分が乏しい</li> </ul>
コラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 雨水の遮断層となり、作土が侵食されやすく、流出しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 通気性、透水性が乏しい</li> <li>■ 干ばつを起こしやすい</li> </ul>
赤ホヤ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 表層すべりを起こしやすい</li> <li>■ 切土面では崩壊が起こりやすい</li> <li>■ 土壌が流亡しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ リン酸吸収係数が大きい</li> <li>■ 作物の根の伸長を阻害する</li> </ul>
花崗岩風化土	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 植生がない状態では、雨水により容易かつ大規模な侵食を受け、植生に被覆されていても豪雨時には表層崩壊が多数発生する</li> <li>■ 砂分が多く水によって遠くまで運ばれる</li> <li>■ 土壌が流亡しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 肥料成分が乏しい</li> <li>■ 保水性が乏しく、干ばつを受けやすい</li> <li>■ 耕耘すると固く締まる(透水性悪化、根の伸長阻害)</li> </ul>
ヨナ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 透水性が低く、降雨により泥状化しやすく、雨水や流水による侵食を受けやすい</li> <li>■ 練り返しを行うと強度が著しく低下する</li> <li>■ 吸水性が大きく降霜等により土壌が浮上しやすい</li> <li>■ 地盤が軟弱</li> <li>■ 土壌が流亡しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 酸性が強く、リン酸吸収係数が大きい</li> <li>■ ニガ(ヨナの一種)では土層が硬く排水が不良</li> </ul>
富士マサ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 雨水の遮断層となり、作土が侵食されやすく、流出しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 層が固いため、通気性・透水性が乏しく、根を深く張ることができない</li> <li>■ 根菜類の栽培は困難で、牧草等に栽培が制限される</li> </ul>

資料：特殊土壌地帯推進調査